令和８年１０月更新

徳 島 市

わかりやすい財政情報

財政の謎？４

（ざいせい　なぞなぞ）

「決算分析」をすることで、ほかのまちとの違いや特徴がわかります。
そこで、まちづくりのために、お金をどう使うかを考えています。

決算分析と行政サービス編



また、財政のことを教えてもらいにきました！
よろしくお願いします！



「財政」って、いったい何のことなんですか？



今回はちょっと難しくなるよ～。
がんばってついてきてね！

徳島市イメージアップキャラクター
「トクシィ」

皆さんも「財政」という言葉は知っていると思いますが、その内容については、専門的で非常にわかりにくいという印象をもたれている方が多いのではないでしょうか。

これからのまちづくりは、皆さんと一緒になって、知恵を出し合い、工夫しながら進めていくことが必要です。

そのために、まずは、皆さんに「財政（予算、決算、財政状況等）」のことを知っていただき、情報を共有することが重要です。

今回は、「行政サービス」について、できるだけ見やすく、親しみやすい言葉を活用した、わかりやすい財政情報**「財政の謎？（決算分析と行政サービス編）」**を作成しました。

この情報は、「財政」のほんの一部に過ぎませんが、少しでも「財政」に興味をもっていただくきっかけになればと思います。

（もくじ）

謎１　よく使われる「財政の言葉」って、なにがあるの？・・・・・・・　１

謎２　わたしたちのまちと、ほかのまちの違うところは？・・・・・・・　２

　　～収入と支出からみた他団体との違い～

謎３　どうして、わたしたちのまちは、ほかのまちと違うの？・・・・・　５

　　～支出の違い（目的別支出の内訳、繰出金（くりだしきん）など）

謎４　わたしたちのまちの「行政サービス」って、どうなの？・・・・・　８

　　～他団体との比較からみた行政サービス～

おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０

（参考）「本市の支出額」分析資料・・・・・・・・・・・・・・・・・１１



謎１　よく使われる「財政の言葉」って、なにがあるの？

正確な用語解説になっていないものもありますが、ここでは皆さんが少しでも言葉の意味をイメージしてもらえるよう表現してあります。

「決算」　１年間の収入を実際にどう使ったかを示すもの

「普通会計」全国共通の行政活動を一つの区分にした会計（他団体との比較に活用）

「地方交付税（ちほうこうふぜい）」（地方の実情を踏まえて、国から交付されるお金）

全国で等しく実施すべき事業について、財源不足が生じる場合に交付される「普通交付税（ふつうこうふぜい）」と、浸水・豪雪対策など自治体の特殊事情に対して交付される「特別交付税（とくべつこうふぜい）」がある

※毎年の行政活動に必要なお金をどのくらい自力で調達できるかを示す財政力指数（ざいせいりょくしすう）が「1」以上の自治体は、「普通交付税」がもらえない

「一般財源」（多いほど、毎年必要なお金を安定的に確保できる）

いろいろな行政活動に対して、自由に使うことのできるお金

※[例]税収（住民税、固定資産税　等）、地方交付税、各種交付金（国や県が目的に応じて課税したお金の一部が地方に配分されるもの[地方消費税、自動車取得税など]）

「義務的経費（ぎむてきけいひ）」（人件費、扶助費（ふじょひ）、公債費（こうさいひ）の合計額）

行政活動をする上で、毎年、固定的に必要となるお金

※[人件費]職員・市議会議員の給料、退職金など
[扶助費]生活保護や児童手当など国の法律（社会保障制度）に基づいて支給するもの
[公債費]借金（一時借入金利子含む）の返済に係るもの

「特別会計」（国民健康保険、介護保険、食肉センター事業　等）

保険料など特定の収入を財源として事業を行う場合に、経理を明確にするため設置した会計

「企業会計」（市民病院事業、バス事業、水道事業、中央卸売市場事業　等）

法律に基づき自治体が経営する企業の経理を明確にするため設置した会計

「地方財政状況調査表（ちほうざいせいじょうきょうちょうさひょう）（決算統計（けっさんとうけい））」

国が一定のルールを決めて、全国の自治体に決算状況の調査を行った資料

※　「決算カード」は、この調査表をもとに国が主な項目を整理した資料



わたしたちのまちと、ほかのまちの違うところは？



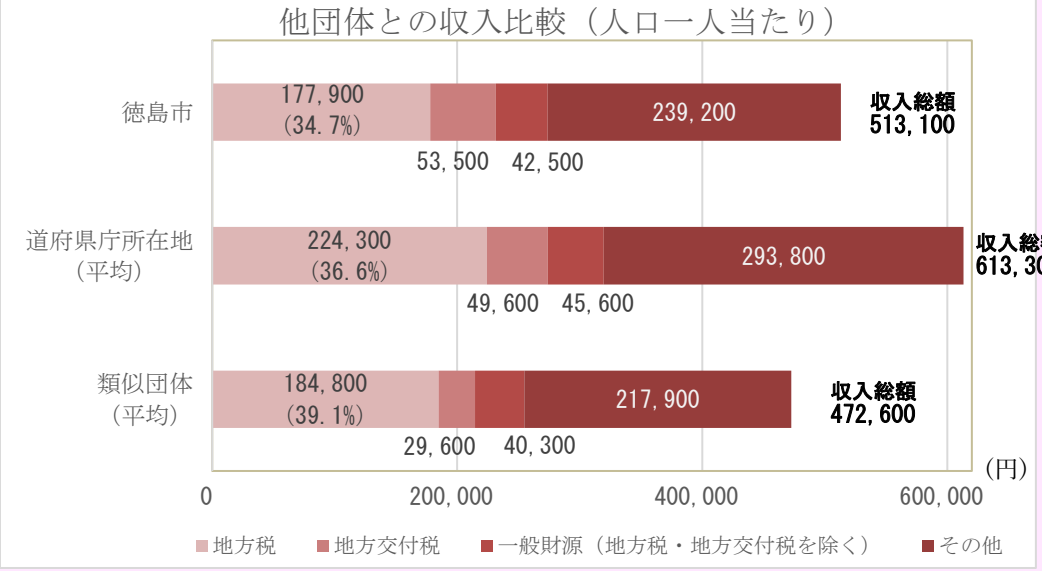
「決算概要編」で話したことの復習になるけど、大事なことだから、わたしたちのまちと、ほかのまちの違うところについて、確認しておこうか！



令和７年度普通会計決算　※「決算カード」より

●他団体との収入比較（人口一人当たり）

徳島市の税金収入（地方税）は、収入総額の約３割強、税金収入を含めた一般財源は約４割となっている。



●他団体との地方交付税収入比較（人口一人当たり）

徳　島　市	53, 500 円	収入総額の 10. 4%
道府県庁所在地（平均）	49, 600 円	収入総額の 8. 1%
類似団体（平均）	29, 600 円	収入総額の 6. 3%

「一般財源」
いろいろな行政活動に対して自由に使えるお金
[例]地方税（税金収入[個人住民税、固定資産税など]）、地方交付税、各種交付金（地方消費税、自動車取得税など）

「地方交付税」
地方の実情を踏まえて、国から交付されるお金で普通交付税と特別交付税がある
（普通交付税）
全国で等しく実施すべき事業について、財源不足が生じる場合に国から交付される
（特別交付税）
浸水対策など自治体の特殊事情に対して交付される

「各種交付金」
国などが必要に応じて課税したお金の一部（地方消費税など）が地方に配分されるもの

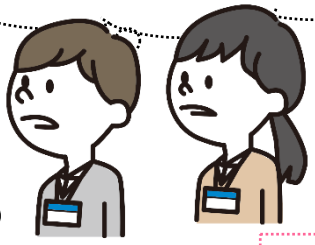
「類似団体」
全国の自治体をよく似た規模で分類したもの。
R7：36 団体
（国から示されたR7 の類似団体）

※令和８年１月１日現在の人口（242, 618 人）で換算

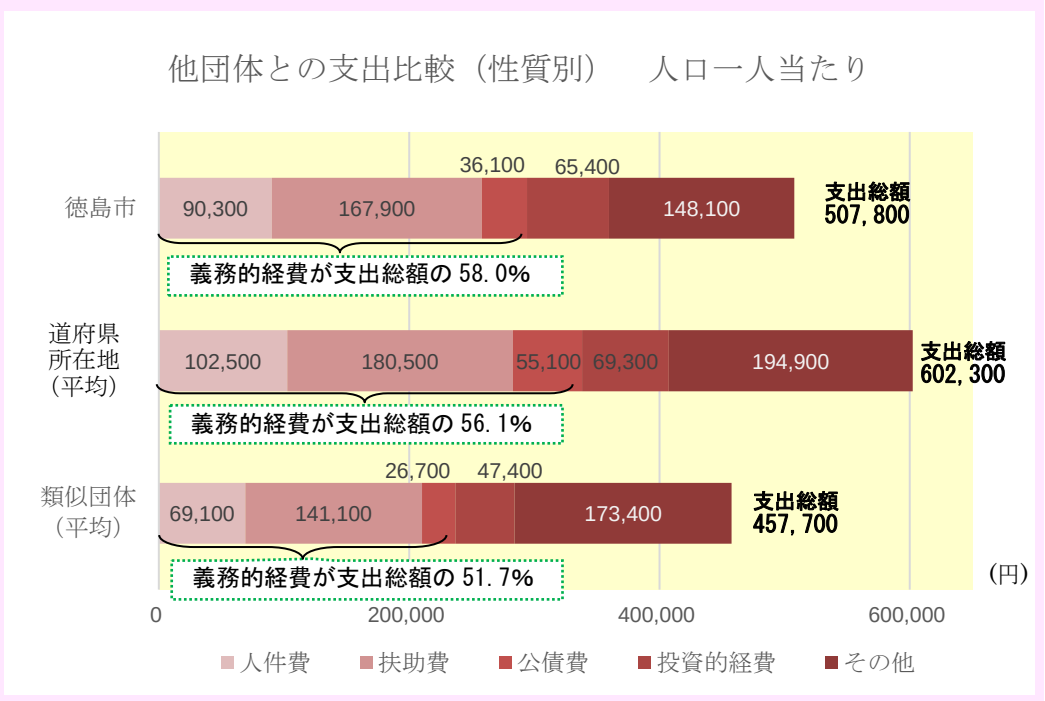


支出についても、ほかのまちとの違いが、いろいろとあるから、覚えといてね！

お金の使いみちも、いろいろあるんですね。

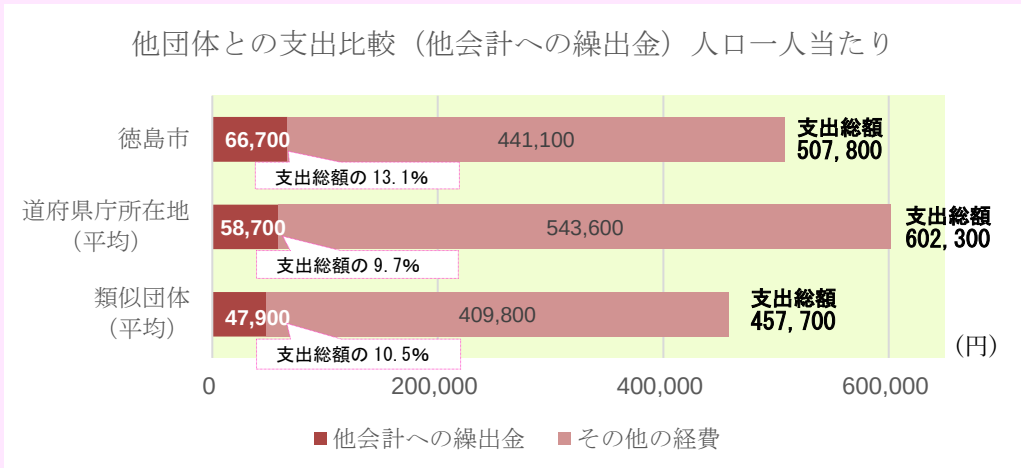


●性質別支出における他団体との比較（人口一人当たり）



徳島市は、他団体に比べて、義務的経費（人件費や扶助費など）に使ったお金が多い
→（徳島市の支出総額に占める義務的経費の割合は６割となっており、他団体に比べると高い）
徳島市は、他団体に比べて、投資的経費に使ったお金が少ない

●他会計への繰出金における他団体との比較（人口一人当たり）



徳島市は他団体に比べて、他会計（特別会計・企業会計）への繰出金に使ったお金の割合が高い

「性質別支出」
支出を家計簿のように一般的な活動からみて、どんなもの（給料、光熱水費、物品購入など）に使ったかを分類したもの

「義務的経費」
行政運営上、毎年、固定的に必要となる経費
（人件費）
職員の給料・退職金など
（扶助費）
生活保護や児童手当など国の法律（社会保障制度）に基づいて支給するもの
（公債費）
借金の返済など

「類似団体」
全国の自治体をよく似た規模で分類したもの。
R6：36 団体
（国から示されたR6 の類似団体）

「他会計」
一般会計からみた他の会計のこと（特別会計と企業会計）
（特別会計）
保険料など特定の収入を財源として事業を行う場合に経理を明確にするため設置した会計
（国民健康保険、介護保険、食肉センター事業など）
（企業会計）
法律に基づいて、自治体が経営する企業の経理を明確にするため設置した会計
（病院事業、水道事業、公共下水道事業、バス事業、中央卸売市場事業など）

●目的別支出における他団体との比較（人口一人当たり）

「目的別支出」
支出を何の行政活動に使ったのかを分類したもの

（総務費）
市役所の管理、情報処理、戸籍管理、コミュニティ活動などに係る経費

（民生費）
障害者・高齢者対策、生活保護や児童手当、保育所運営などに係る経費

（衛生費）
妊婦・乳児健診、予防接種、ごみ処理、環境対策などに係る経費

（農林水産業費）
就農支援や販路拡大、農道・排水施設整備などに係る経費

（商工費）
商工業（企業誘致、商店街の支援等）の振興、観光対策などに係る経費

（土木費）
道路や橋、公園、市営住宅等の整備・維持管理などに係る経費

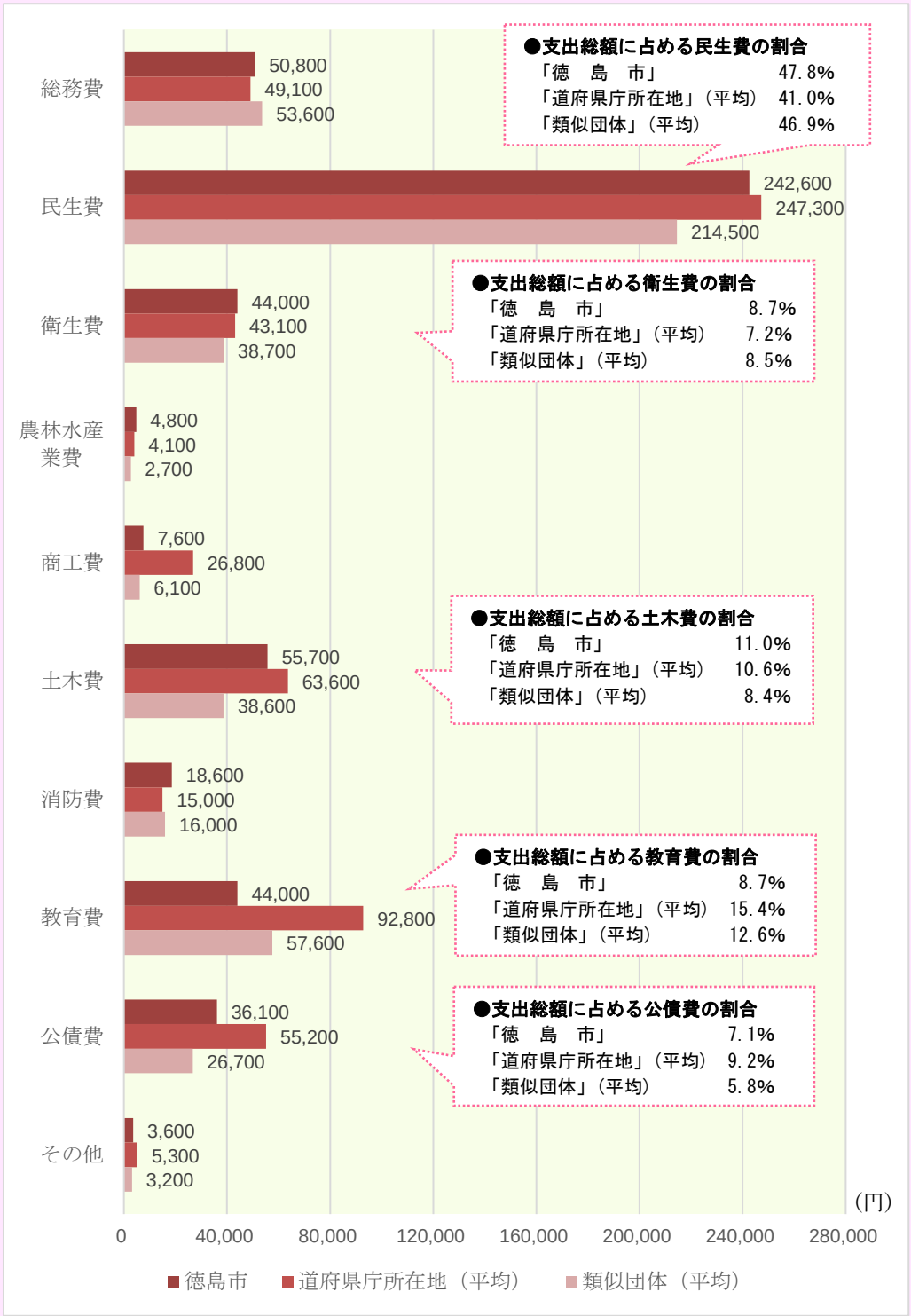
（消防費）
消防・救急・防災に係る活動などに係る経費

（教育費）
幼・小・中・高、動物園、博物館の維持運営、生涯学習活動などに係る経費

（公債費）
借金（地方債）の返済、一時借入金の利子の支払いなどに係る経費

（その他）
議会運営、労働関連（勤労者福祉、貸付金等）、災害復旧などに係る経費

「類似団体」
全国の自治体をよく似た規模で分類したもの。
R7：36 団体
（国から示されたR7 の類似団体）



徳島市は、他団体に比べて、支出総額に占める「民生費・衛生費」に使ったお金の割合が大きい

支出総額（人口一人当たり）

「徳島市」	507,800 円
「道府県庁所在地」（平均）	602,300 円
「類似団体」（平均）	457,700 円

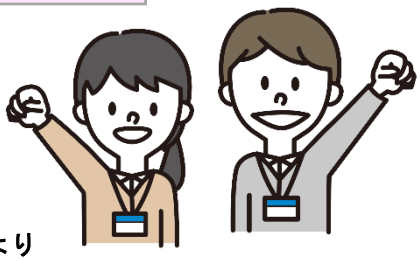


どうして、わたしたちのまちは、ほかのまちと違うの？



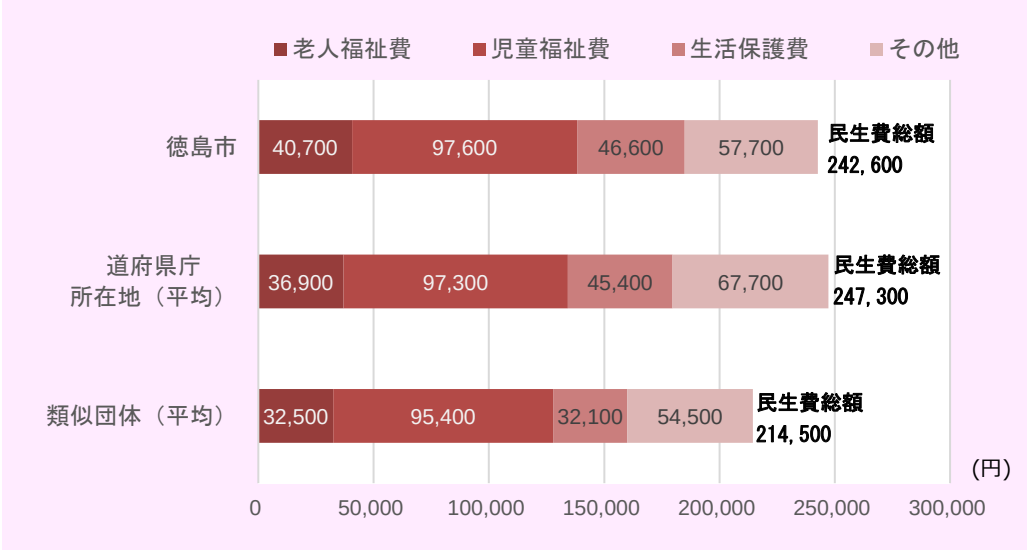
じゃあ、こんな資料があるから、みてみようか。

さらに、くわしく比べるんですね。

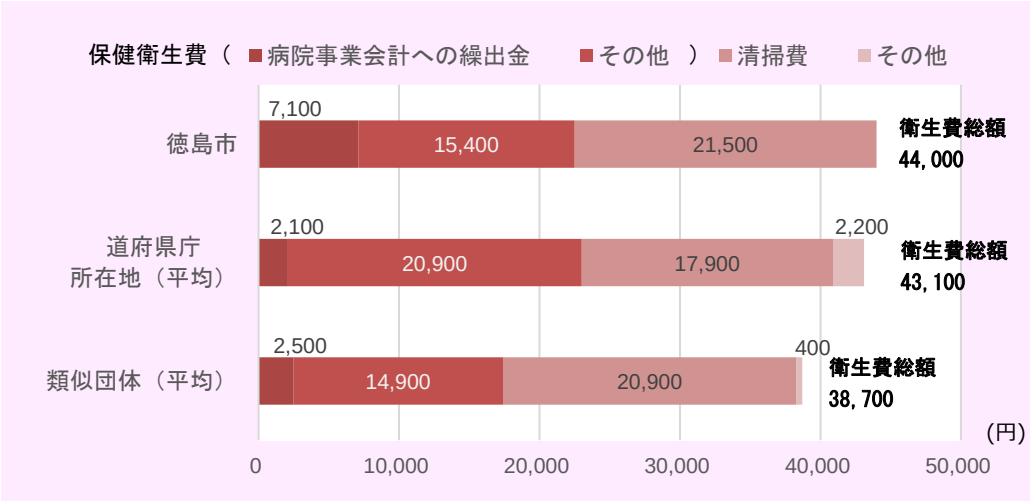


●目的別支出の内訳（人口一人当たり）※「R7 決算統計」より

＜民生費＞



＜衛生費＞

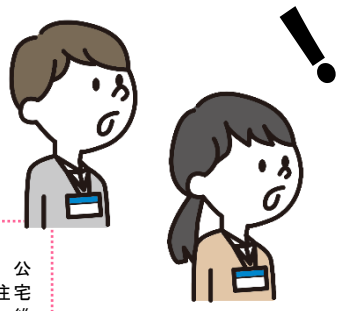


※病院事業会計の設置団体数（R7） 道府県庁所在地 26／46 団体、類似団体 14／36 団体
「類似団体」 全国の自治体をよく似た規模で分類したもの。**R7：(36 団体)**（国から示された R7 類似団体）

「決算統計」
（地方財政状況調査）
国が一定のルールを決めて、全国の自治体に決算状況の調査を行った資料。

「民生費」
障害者・高齢者対策、生活保護や児童手当、保育所運営などに係る経費
（老人福祉費）
老人ホームの運営負担、高齢者各種活動経費、介護・後期高齢者各会計への繰出金など
（児童福祉費）
学童保育会館や児童館、保育所の整備・運営など
（その他）
民生児童委員活動、人権啓発、障害者の支援活動など

「衛生費」
妊婦・乳児健診、予防接種、ごみ処理、環境対策などに係る経費
（保健衛生費）
妊婦・乳児等の健診、各種予防接種、子ども医療の助成、環境保全活動、病院事業会計への繰出金など
（清掃費）
生活ごみや産業廃棄物の収集・処理など
（その他）
結核対策、保健所に要する経費



あっ！　徳島市は、民生費では老人福祉費、衛生費では清掃費、土木費では河川費、教育費では幼稚園費が、ほかのまちより特に多いんだね！

「土木費」
道路や橋、公園、市営住宅等の整備・維持管理などに係る経費

（街路）
都市内の円滑な移動や住環境向上を図るため、計画的に整備する道路

（河川費）
河川の清掃、排水施設の整備・管理など

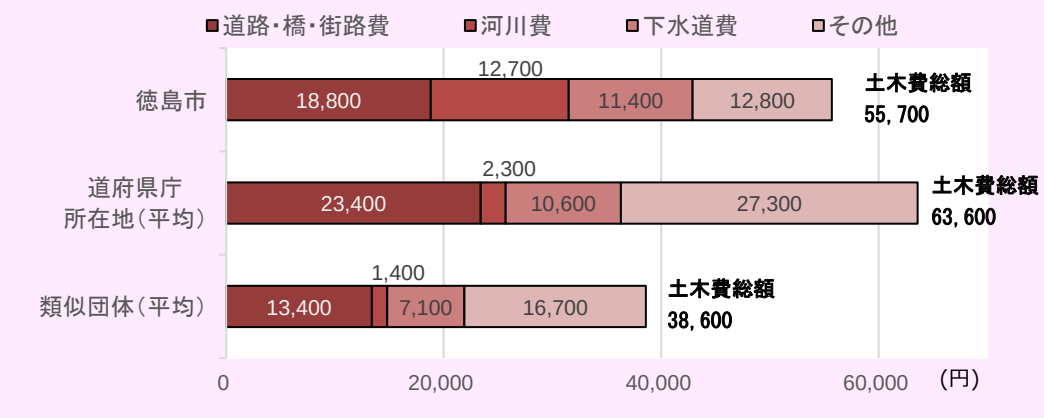
（下水道費）
都市下水路の整備、下水道事業特別会計に対する繰出金など

（その他）
市街地の整備、公園や市営住宅の管理・整備など

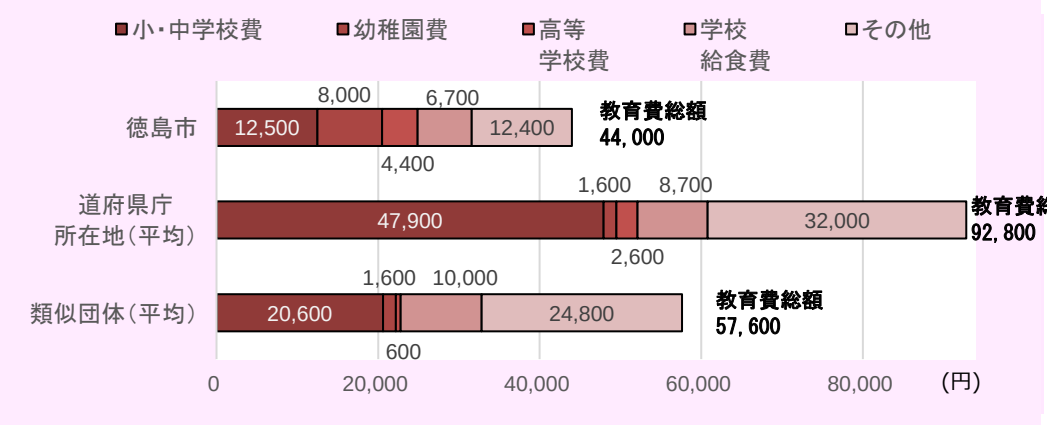
「教育費」
幼・小・中・高、動物園、博物館の維持運営、生涯学習活動などに係る経費

「扶助費」
生活保護や医療費の助成など国の法律（社会保障制度）等に基づき支給する経費

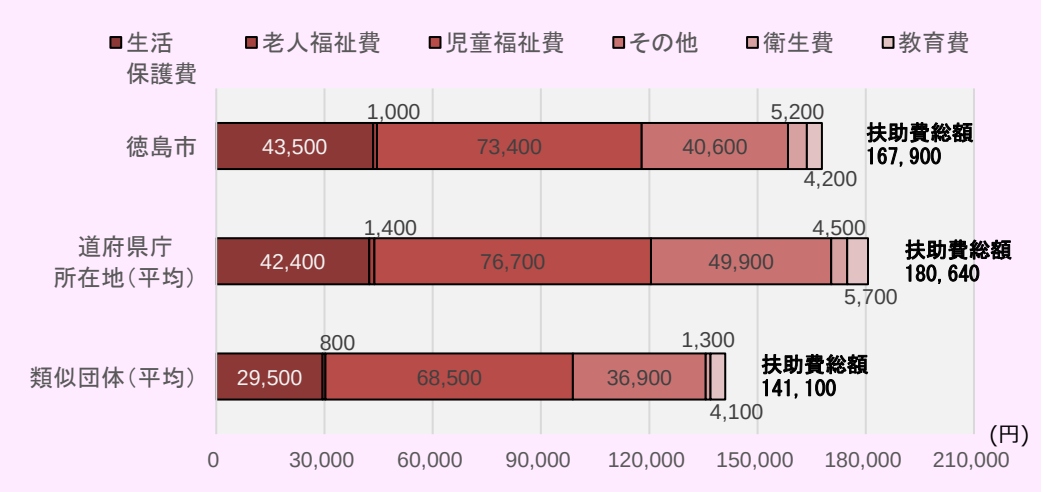
＜土木費＞



＜教育費＞



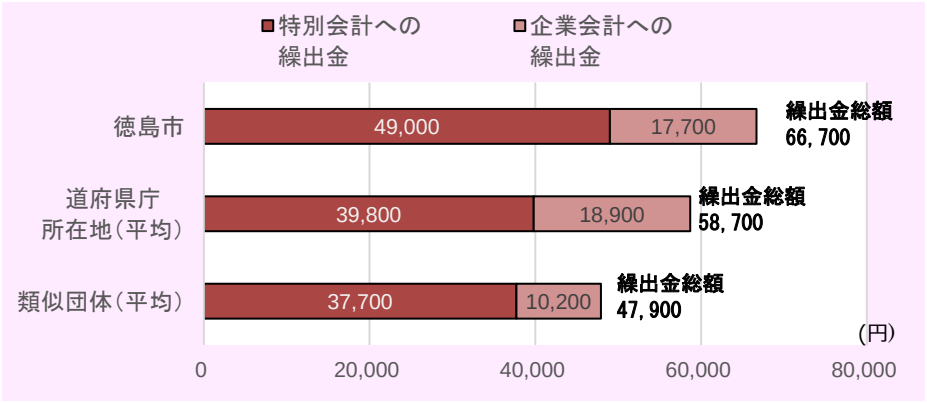
●扶助費の内訳（人口一人当たり）





次は繰出金を違った角度からみてみようか！

●特別会計と企業会計への繰出金の状況（人口一人当たり）



「特別会計」
保険料など特定の収入を財源として事業を行う場合に、経理を明確にするため設置した会計
※国民健康保険、介護保険、食肉センター事業など

「企業会計」
法律に基づき自治体が経営する企業の経理を明確にするため設置した会計
※市民病院事業、バス事業、水道事業、公共下水道事業、中央卸売市場事業など

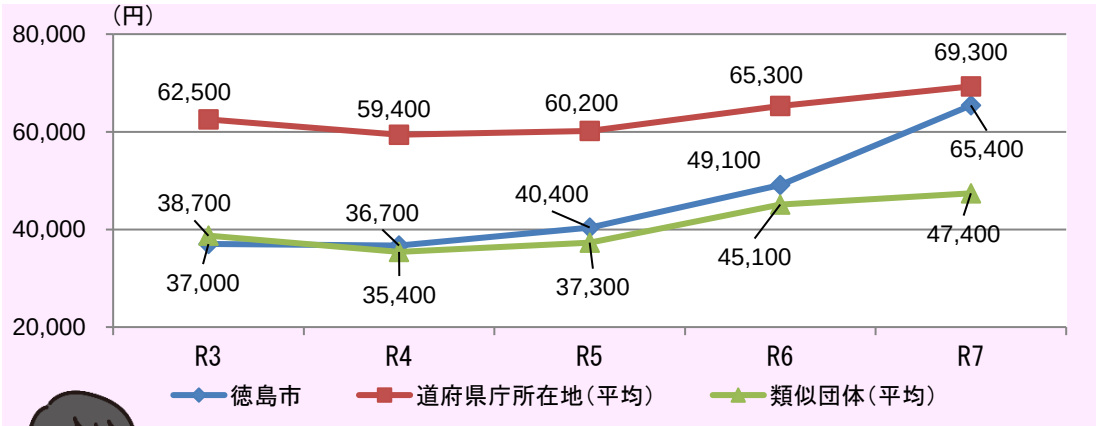
ほかのまちよりも、特別会計への繰出金が多いんですね。



そうなの。当然、**支出に対する特別・企業会計への繰出金の割合も、ほかのまちより高い**んだ。
やっぱり、国民健康保険や介護保険なんかの保険制度によってつくられた特別会計への繰出金が多いからかなぁ。



●投資的経費の推移（人口一人当たり）





道路や学校の整備などに使う**「投資的経費」**が、ほかのまちよりも少しずつ増えてるんですね！

そうだね。まちのお金を確認しながら、**すぐにやらなくちゃいけないことを優先的に取り組みつつ、将来を見据えたまちづくりのために投資していくことが大切だね。**
「まちの活性化」や**「持続可能なまちづくり」**のために使い方を工夫していくことが必要だね。



謎４　わたしたちのまちの「行政サービス」って、どうなの？



これまで、「ほかのまちとの違い」について話してきたけど、わたしたちのまちの「行政サービス」について、もっと知りたくない？
ここで、ほかのまちとの違いからわかってきた、わたしたちのまちの「行政サービス」について、まとめてみるね。

「少子化対策関連」
学童保育会館や児童館、保育所の整備・運営など

「河川・雨水対策」
河川費のことで、川の清掃、排水施設の整備・管理など

「特別会計」
保険料など特定の収入を財源として事業を行う場合に経理を明確にするため設置した会計
（国民健康保険、介護保険、食肉センター事業など）

「企業会計」
法律に基づいて、自治体が経営する企業の経理を明確にするため設置した会計
（病院事業、水道事業、公共下水道事業、バス事業、中央卸売市場事業など）

「類似団体」
全国の自治体をよく似た規模で分類したもの。
R7：36 団体
（国から示された R7 の類似団体）

●少子化対策関連に係る行政サービスの実施（人口一人当たり）

徳　島　市	105,600 円　（支出総額の 20.8%） うち児童福祉費 976,000 円　幼稚園費 8,000 円	**徳島市は、他団体よりも、子育て（少子化対策関連）に対し、多くの行政サービスを実施**
道府県庁所在地（平均）	98,900 円　（支出総額の 16.4%） うち児童福祉費 97,300 円　幼稚園費 1,600 円	
類似団体（平均）	97,000 円　（支出総額の 21.2%） うち児童福祉費 954,000 円　幼稚園費 1,600 円	

●河川・雨水対策の実施（人口一人当たり）

徳　島　市	12,700 円（土木費の 22.8%）	**徳島市は、他団体よりも、河川・雨水対策に対し、多くの経費を投入**
道府県庁所在地（平均）	2,300 円（土木費の　3.6%）	
類似団体（平均）	1,400 円（土木費の　3.6%）	

●特別・企業会計に対する運営支援の実施（人口一人当たり）

徳　島　市	66,700 円（支出総額の 13.1%）	**徳島市は、様々な会計で実施しているサービス維持のため、会計運営を支援** **※支出総額に占める繰出金は他団体よりも多く、特に、特別会計への繰出金は金額ベースで比較しても多い**
道府県庁所在地（平均）	58,700 円（支出総額の　9.7%）	
類似団体（平均）	47,900 円（支出総額の 10.5%）	

支出総額（人口一人当たり）

「徳島市」	507,800 円
「道府県庁所在地」（平均）	602,300 円
「類似団体」（平均）	457,700 円



いろんなことが分かってすごい！

わたしたちのまちも、いろんなことを考えてるんだね～。



●生活保護や医療費の助成などの生活支援分（扶助費）を確保（人口一人当たり）

徳　島　市	167,900 円（支出総額の 33.1%） うち生活保護費 43,500 円	徳島市は、生活支援のために必要な扶助費を確保 ※他団体より支出総額に占める割合が高い
道府県庁所在地（平均）	180,600 円（支出総額の 30.0%） うち生活保護費 42,400 円	
類似団体（平均）	141,100 円（支出総額の 30.8%） うち生活保護費 29,500 円	

●高齢者福祉に係る費用（老人福祉費）を確保（人口一人当たり）

徳　島　市	40,700 円（支出総額の 16.8%）	徳島市は、他団体よりも、高齢者福祉に対して、多くの費用を確保
道府県庁所在地（平均）	36,900 円（支出総額の 14.9%）	
類似団体（平均）	32,500 円（支出総額の 15.2%）	

●公債費（借金の返済）の抑制（人口一人当たり）

徳　島　市	36,100 円（支出総額の 7.1%）	徳島市は、住民の後年度負担が増大しないよう、借金を抑制
道府県庁所在地（平均）	55,200 円（支出総額の 9.2%）	
類似団体（平均）	26,700 円（支出総額の 5.8%）	



借金を少なくしつつ、「行政サービス」が少なくなりすぎないように考えていくことも大切なことなんですね。

どちらを優先したほうがいいのか、むずかしいね。まちのことは、そこに住むみんなで考えていかないとね！





おわりに



今回分かったことをまとめると、
わたしたちのまちは、ほかのまちより
- 民生費は**老人福祉費**が多い
- 衛生費は**清掃費**が多い
- 土木費は**河川費**（川の清掃や排水施設の整備など）が多い
- 教育費は**幼稚園費や高等学校費**が多い

今は、**どこのまちも、収入が増える工夫や、支出を減らしながら、必要な「行政サービス」に取り組んでいるんだね。**
そのためには、**これまでの考え方も変えていく必要があると思うな～。**





これからは、**みんなで、**もっと、**まちの財政のこと、考えないといけないね。**
それで、ちょっとでも、**みんなが「このまちに住んでよかった」って、思えるようにしないといけないね。**

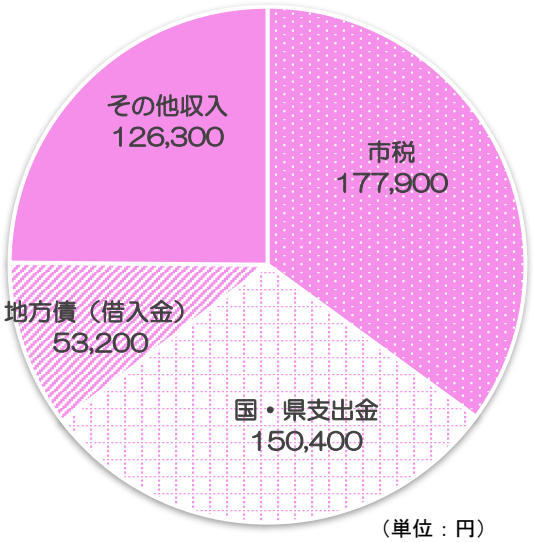


わかったわ！
これからも、財政のこと、もっと勉強して、まちのことについて考えるから！みんなも、ついてきてね！

（参考）「本市の支出額」分析資料

人口１人当たりの支出額５０７，８００円に対する財源内訳及び目的別支出額

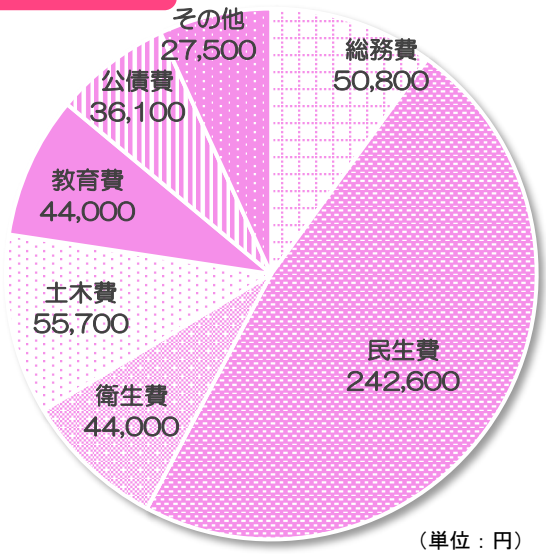
財源内訳



（単位：円）

国や県などのお金を使って、市税収入の約３倍の行政サービスを実施

目的別支出額

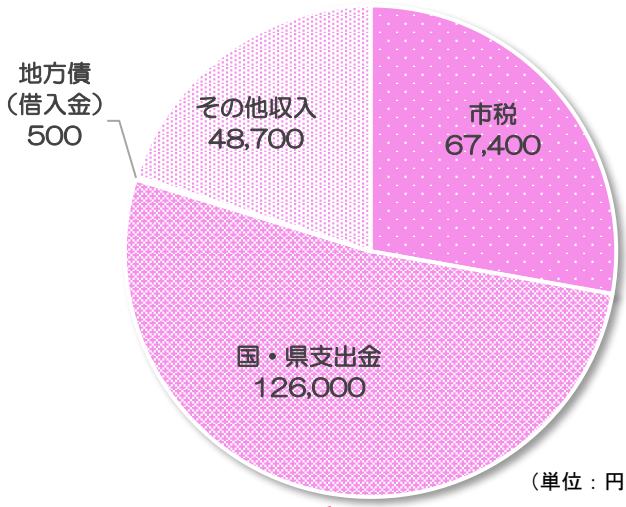


（単位：円）

支出額全体の約 50%が民生費

民生費１人当たりの支出額２４２，６００円の財源内訳と性質別支出額

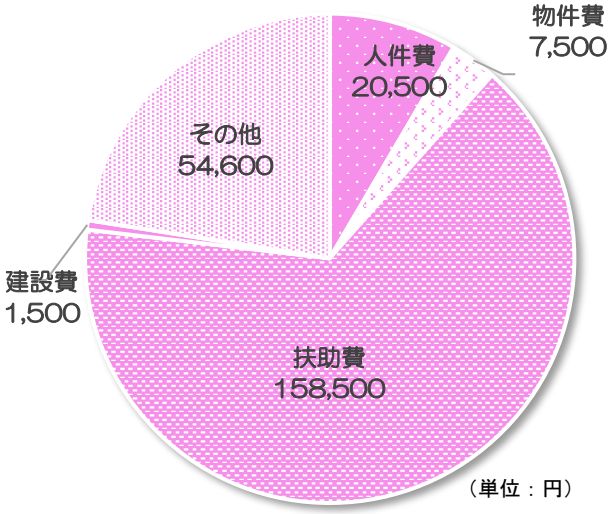
財源内訳



（単位：円）

- 民生費は、支出額の約 1/2 を国・県支出金を財源として活用
- 民生費や公債費に多くの市税収入を活用→市税収入の約５０%を活用

性質別支出額



（単位：円）

扶助費の財源内訳は約６５%が国・県支出金

「財源内訳」
支出するためにどんなお金を使ったかを示したもの

「目的別支出」
支出を何の行政活動に使ったのかによって分類したもの

（総務費）
市役所の管理や情報処理、戸籍管理、コミュニティ活動など

（民生費）
障害者・高齢者対策、生活保護や子育て支援、児童手当、保育所運営など

（衛生費）
妊婦・乳児健診、予防接種、ごみ処理、環境対策など

（土木費）
道路、公園、排水路の管理・整備、市営住宅の管理運営など

（教育費）
幼・小・中・高、動物園、博物館の維持運営、生涯学習活動など

（公債費）
道路や公園、学校等の整備に借入れしたお金の返済など

「性質別支出」
支出を家計簿のように一般的な活動からみて、何（給料、光熱水費、物品購入など）に使ったかを分類したもの

（扶助費）
生活保護や各種手当てなど国の法律（社会保障制度）等に基づいて支給するもの

（その他）
施設の補修・光熱水費、物品の購入、他会計への繰出金、他団体への補助、借金返済など

みんなで考えよう！
まちの財政



市民の皆さんに、少しでも「まちの財政」について、身近に感じていただければ、幸いです。

何でも結構ですので、ご意見等がありましたら、ご連絡ください。

徳島市のホームページ
（http://www.city.tokushima.tokushima.jp/shisei/zaisei/zaisei_about/index.html）
にも、「財政」のことを掲載してありますので、ご覧ください。

＜連絡先＞
徳島市幸町２丁目５番地　徳島市役所　財政課
TEL：088-621-5048